

《内閣府 男女共同参画局から》

●「夏のリコチャレ2017～理工系のお仕事体感しよう！～」を開催します（7月～）

●「"おとう飯"始めよう」キャンペーンページを公開中です！

《お知らせ》

●居所にお住まいのDV被害者等で、「マイナンバー」を受け取っていない方は、住民票のある市区町村にお問合せください【総務省】

●「男女共同参画推進フォーラム」開催【文部科学省】

●「地域における男女共同参画推進リーダー研修<女性関連施設・地方自治体・団体>」実施報告【文部科学省】

●「イクメン企業アワード2017」「イクボスアワード2017」応募受付中です！男性の育児と仕事の両立を推進する企業や管理職を募集。（7月21日まで）【厚生労働省】

《内閣府 男女共同参画局から》

●「夏のリコチャレ2017～理工系のお仕事体感しよう！～」を開催します（7月～）

内閣府・文部科学省・日本経済団体連合会(以下：経団連)は共催で、2017年7月より夏休み期間を利用して、女子中高生等の理工系分野への進路選択を応援するため、「夏のリコチャレ2017～理工系のお仕

事体感しよう！～」を開催します。

「夏のリコチャレ2017～理工系のお仕事体感しよう！～」は、経団連加盟企業や大学等による主に女子中高生等を対象とした理工系の職場見学、仕事体験、施設見学など多彩なイベントの情報を内閣府「理工チャレンジ（リコチャレ）」サイトを活用し、積極的に社会へ発信する取組です。

昨年は約12,000名の生徒・学生等の方がイベントに参加しました。

女子中高生の皆さん、今年の夏は素敵な理工系の未来を探しに行きませんか。

近くのイベントを検索してぜひ足を運んでみてください。

※イベント詳細は特設ページを御覧ください。

http://www.gender.go.jp/c-challenge/event/2017_summer.html

●「"おとう飯"始めよう」キャンペーンページを開始しました！

子育て世代の男性の料理への参画促進を目的とした「"おとう飯(はん)"始めよう」キャンペーン、6月12日には、株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属のお笑いコンビ・イシバシハザマの石橋尊久さんが、加藤勝信女性活躍担当大臣から「"おとう飯"大使」に任命されました。石橋さんには「#おとう飯」を使ったSNSでの情報発信やイベント出演にご協力いただいています。

そして、大森雅夫・岡山市長には「"おとう飯"サポーター」第1号の名乗りを上げていただきました。今後、サポーターの拡大をはじめ、展開施策を検討中です。

※詳しくは、キャンペーンページ、または男女共同参画局Facebookを御覧ください。

<http://www.gender.go.jp/public/otouhan/index.html>

<https://www.facebook.com/danjokyodosankaku>

《お知らせ》

●居所にお住まいのDV被害者等で、「マイナンバー」を受け取っていない方は、住民票のある市区町村にお問合せください【総務省】

平成27年10月5日以降「マイナンバー」を記載した「通知カード」を住民票の住所地に簡易書留で送付することとなっているため、DV等被害者、東日本大震災の被災者、長期入院・入所者で、やむを得ない理由により住所地で通知カードを受け取れない方は、事前に居所を登録する手続きを行っていただくことで、居所に「通知カード」を送付することができるようにしてまいりました。

しかしながら、この居所登録手続きを行っていない場合や、登録後に居所が変更となった場合などにより、通知カードを受け取っていない方は、住民票のある市区町村にお問合せください。

また、通知カードがDV等加害者のいる住民票の住所地に届いてしまった方も、マイナンバーの変更手続きが可能であるため、住民票のある市区町村にお問合せください。

※詳細は以下をご覧ください。

http://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/08.html

●「男女共同参画推進フォーラム」開催【文部科学省】

国立女性教育会館(NWEC)では、「つなぐ、あらたな明日へ～女性も男性もともに暮らしやすい社会を創る～」をテーマに、地方自治体、女性関連施設、大学、企業、学校、女性団体、NPOなど様々な分野において、女性の活躍、男女共同参画、ダイバーシティ、ワーク・ライフ・バランス、働き方改革を推進する担当者が一堂に会し、男女共同参画の推進について、共に考える場を設けます。事前の申込みは不要です。

期 日：8月25日(金)～27日(日)

会 場：国立女性教育会館

※本館1階で受付を行います。

主なプログラム:

・25日(金)13:30～14:40

山口 香氏(筑波大学体育系准教授)による特別講演「変わる勇気、変えるアクション～女性も男性もともに暮らしやすい社会を創る～」

この他、全国から公募した男女共同参画に関する様々なテーマのワークショップやパネル展示を開催します。

※詳細は以下を御覧ください。

→https://www.nwec.jp/event/training/g_forum2017.html

●「地域における男女共同参画推進リーダー研修<女性関連施設・地方自治体・団体>」実施報告【文部科学省】

6月7日(水)～9日(金)の2泊3日で、「多様な生活スタイルを可能にする働き方改革」をテーマとして、145名の参加がありました。

今回、NWECC初の試みとして、研修の事前研修のためのeラーニング講座「男女共同参画の基礎知識」を開設しました。

1日目は、法政大学大学院教授 石山恒貴氏による「男女ともに活躍できる働き方改革にせまる～お互いに認め合う文化の組織を実現するには～」、アパシヨナータInc.代表パク・スックチャ氏による「アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)を乗り越える」の基調講演を開催し、多様な価値観や、なぜ「働き方改革」に男女共同参画の視点が必要となるのかについて学ぶ機会としました。

2日目は、国の最新施策や今後地域で取り組むべき課題について、内閣府・厚生労働省・経済産業省の担当者から説明がありました。

※詳細は以下を御覧ください。

→<https://www.nwec.jp/event/training/ndpk5s0000005m76.html>

●「イクメン企業アワード2017」「イクボスアワード2017」応募受付中です！男性の育児と仕事の両立を推進する企業や管理職を募集。（7月21日まで）【厚生労働省】

厚生労働省では、育児を積極的に行う男性＝「イクメン」を応援し、男性の育児休業取得を促進するイクメンプロジェクトの一環として、今年度も「イクメン企業アワード」と「イクボスアワード」を実施します。

「イクメン企業アワード」は、男性の育児と仕事の両立を積極的に促進し、業務改善を図る企業を表彰するものです。

一方、「イクボスアワード」は、部下の育児と仕事の両立を支援する管理職＝「イクボス」を企業などからの推薦によって募集し、表彰するものです。

全国各地の企業・団体の皆さまからの積極的なご応募をお待ちしています！

※詳細は以下をご覧ください。

<http://ikumen-project.jp/>

=====

●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、平成29年7月21日(金)に配信する予定です。

=====

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

☐ 配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

☐バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

☐このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>

☐内閣府 男女共同参画局ホームページはこちらから

<http://www.gender.go.jp/>

※URLをクリックしてページが表示されない場合はURLをコピーして、ブラウザにURLを貼り付けてアクセスしてください。

編集・発行：内閣府 男女共同参画局

〒100-8914

東京都千代田区永田町1-6-1

電話番号 03-5253-2111（代表）

COPYRIGHT(C)2009 Cabinet Office, Government of Japan.

ALL RIGHTS RESERVED.

本メールの無断転載を禁止します。
